

2022年(令和4年)

8月号

No-2022-02
2022.08.31発行

広
報

Japan Practical Nurse Council

一般社団法人日本准看護師連絡協議会

准看協 News

特集

第5回定時社員総会の開催報告

令和4年6月23日(木)に、第5回定時社員総会をWEBにて開催した。

<出席会員数>

総会員数:5,331人中

出席数4,344人(内訳:本人出席17人、委任状出席3,130人、議決権行使1,124人)

定款定めにより豊島会長が議長席に着き、議事録署名人2名の選任について賛否を語り、小山田将弥氏と東玲子氏を議事録署名人として選任した。

(議事)

第1号議案 令和3年度事業報告に関する件

当会理事の笠嶋晴子より、令和3年度に実施した活動等の報告がされた。

第2号議案 令和3年度収支決算に関する件

当会理事の東寿代より、当会運営にかかった令和3年度の収支について報告があったあと、監事の小山正人より令和3年度会計監査報告がされた。

第3号議案 役員の変更に関する件

当会副会長の山下智洋より、現役員の本総会終結時の任期満了及び、次期役員候補者として理事10名・監事2名が提案された。

上記の第1号～3号議案はすべて承認された。

代表理事が決定!

第5回定時社員総会終結後、臨時理事会を開催し代表理事が選定された。

代表理事(会長) 豊島 康弘(とよしま やすひろ)

全役員をご紹介 2・3ページへ

第53回中四九州地区医師会看護学校協議会のシンポジウム報告

令和4年8月21日にオンラインで開催された、第53回中四九州地区医師会看護学校協議会のシンポジウムに参加しました。シンポジウムでは、複数の看護学校の現状、課程変更を余儀無くされた経緯など、近年の看護師及び准看護師学校養成所の減少の現実は更に厳しいものであることが報告されました。また、看護大学が増え、少子化等により定員割れが続いており、准看護師課程の専門学校養成所に至っては赤字経営で存続の危機も明言されています。当会としては、厚生労働省の取り組みもあることは承知しているのですが、准看護師課程をもつ専門学校養成所の現状から国や自治体の看護職不足の施策に温度差を感じ、今後も准看護師養成制度の存続維持のための支援を続けていかなければならないと改めて思いました。

報告者:西本由美子(准看協理事)

プログラム ⇒

QRコード読取

